

## 1. 自己紹介

私は、南九州市内の南九州市颯娃農業開発研修センターで研修中の杉木智美（すぎき さとみ）です。

研修生になる前は、看護師として鹿児島市内の病院に勤めていました。

研修は、令和6年10月から令和8年9月の2年間で、研修作物はメロン、かぼちゃ、里芋等の栽培を学んでいます。



杉木智美さん

## 2. 研修に参加した理由・目的

看護師時代に病気を患い、その時に「やりたいことをやってみよう」と思い、幼少の頃から祖父の農作業風景を見ており、興味はずっとあり、いつかは農業をしてみたいとの思いがありました。令和5年に看護師を辞め、その後、就業相談会に参加し、複数の市町に相談に行き、最後に祖父母の故郷である南九州市へ相談し南九州市颯娃農業開発研修センターに決めました。

## 3. 研修内容について

研修は時間が決まっていて、夏場の除草作業が一般農家のように、朝晩の涼しい時間に作業ができず、昼間の時間帯に除草作業を行うのが大変です。

研修で楽しいことは、作物を収穫する時が一番楽しいです。また、農作物が元気に育っているのを見るのも好きです。



ハウスメロンの風景

## 4. 将来のビジョン

本年10月からの就農に向けて、メロンのハウス（4連棟/10a）を借用ができ、場所は、研修でお世話になっている先輩メロン農家のハウスが隣なので、悩む場面や困った時等はすぐに助言を頂いたり、また、研修所の指導員も就農1年目は様子を見に来てもらえるので心強い限りです。就農後は、メロン、かぼちゃ、里芋を栽培し、生計がたてられるように頑張っていきます。将来は、栽培面積の拡大やかぼちゃ、里芋、メロン以外の作物にも挑戦していきたいと思っています。

## 5. これから就農を目指す人へのメッセージ等

私は、何か（例えば農業）やりたいと思った時が、人は一番若いと思っています。時間は有限なので、やりたいと思ったことをやって欲しいと思います。

研修先：南九州市颯娃農業開発研修センター 担当者 小中原 錦  
所在地及び連絡先 南九州市颯娃町別府 8089 番地 電話：0993-38-2881  
e-mail kensyu@city.minamikyushu.lg.jp